

平成20年雲南市議会6月定例会一般質問通告一覧表

平成20年6月9日

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
1	25	金山寿忠 (一問一答)	<p>1.速水市長の政治姿勢について</p> <p>2.公立雲南総合病院の課題と展望について</p> <p>3.映画「うん、何？」の一般公開について</p> <p>4.給食センターでの地産地消について</p>	<p>(1)3年半を振り返り、反省点と実績はどうか</p> <p>(2)2期目の課題と取り組みについて</p> <p>(3)まちづくりの目指す方向は</p> <p>(1)雲南総合病院の目指す方向は、一部事務組合、雲南市立、独立行政法人化等から選択されるか</p> <p>(2)雲南総合病院は、医師不足により入院患者、通院患者が減少している。しかし、市内の民間病院では患者が増加しているが、その理由はなぜか</p> <p>(3)鳥取県日南町は高齢化率44%、町立日南病院は25年間連続黒字経営である。黒字経営の日南病院の経営を参考にしたり検討されたことはあるか</p> <p>(1)5月17日から松江市、益田市の東宝系で映画が上映されているが、集客等について尋ねる</p> <p>(2)今後の全国展開の計画及び売込みとPRについて</p> <p>(3)観光ボランティアガイドの誕生とその活動状況について</p> <p>(1)給食センターでの地元野菜の使用量について</p> <p>(2)給食センター間の格差是正が早急に出来ないか</p>	
2	10	周藤強 (一問一答)	1.交流センター構想について	<p>(1)社会教育に対する考え方について</p> <p>これまで公民館は教育委員会部局に属し、社会教育全般を担ってきた。「交流センター構想」で示されているのは、生涯学習部門を市長部局へ窓口を一本化し、社会教育はこれまで通り教育委員会で所管するという事だが、この事について市長はどのように考えているか伺う</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2. 行き止まり道路の解消 について	(2)教育委員会での議論はどのようにされたのか 「交流センター構想」について、教育委員会では どのような議論がなされたか伺う  (3)公民館条例廃止について 「公民館条例」を廃止し、新たに「交流センター 条例」を設置するとの事だが、「交流センター構想」 については、地域によって理解度に温度差がある。 廃止の条件が整うまでは「公民館条例」を存続すべ きではないか  (4)スケジュール設定について 交流センター構想は雲南市の大改革だ。20年度は 準備・周知期間で、21年4月施行予定との事だ。市 民の理解が得られ、仮に12月議会で議決されたとし ても、21年4月施行となれば実質周知期間は3ヶ月 であり、あまりにも拙速だ。十分な周知・準備期間 が必要と思うが、どう考えているか	
			3. 熊の目撃情報とその対 応について	(1)市内では民家が5戸以上の集落で行き止まり道路が ある。地震・火災・水害など災害発生時には 市民の生命・財産を守るのが行政の最大の使命だ。 行き止まり道路の解消は、最優先での取り組みが求 められる。どのように考えているか	
			4. 議会テレビ放映につい て	(1)このところ三刀屋町、木次町で、熊の目撃情報が相 次いでいる。 県東部における熊の生息動態は、どのように考察 しているか 目撃情報を受けてからの対策マニュアルはどうな っているか 希少保護動物と聞くと、駆除はできないか 住民・児童・生徒への安全対策は、どのようにし ているか	
				(1)「市民と協働のまちづくり」を進める観点から、政 策を詳細に審査・審議する委員会審査をテレビ公開 し、政策決定過程を市民に理解して頂く事が重要だ。 委員会のテレビ放映実施について検討状況を伺う	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
3	27	安原重隆 (一問一答)	1.催告書について  2.農業・農村問題と地域経済活性化について  3.雲南市の食料需給バランスと食の安全について  4.医療制度の周知について  5.税金教育について	(1)きちんと納税している人に「催告書」が届いた。この間違いの原因は何か、今後の事務執行姿勢を問う  (1)中山間地域の「ため池」と「可動取水堰」の改修対策について、現地視察等が行なわれたが、今後の見通しを問う  (2)松くい虫対策の空中散布が中止されたが、これに代わる対策は考えられないか。やがて水稻の病害虫防除等が始まり、注意を喚起しなければならないと思うがどうか  (3)市内の小規模企業の実態を掌握されているか。これらの活性化対策は  (1)雲南市内の食料(米、野菜等)の生産量(推測)について (2)雲南市内で消費される食料の量(推測)とその食料の市内産・国内産・輸入の内訳(推測)について。地産地消の割合は (3)自給推進についての市長のコメントを伺う (4)学校給食センターにおける献立作成と食材調達について、地産地消を進められたい。食の安全について  (1)医療制度等の周知義務は国か市町村か  (2)後期高齢者医療制度について、雲南市ではどのような周知が行なわれたか  (3)ジェネリック医薬品についての周知はしているか  (4)医療費の節減について  (1)学校教育・社会教育の場で、税金教育がどの程度進められているか。これから益々重要と思うがどうか	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			6.情報社会について	<p>(1)新聞テレビ等の報道媒体が世論を喚起し、インターネットの有害サイトなどが、健全な青少年を蝕んでいる。多量な情報社会の功罪について、市長のコメントを伺う</p> <p>(2)ケーブルテレビの放送計画や自主番組作成計画について、及び業務形態・料金・職員体制等の統一について</p> <p>(3)広報紙の配布先について</p>	
4	15	石川幸男 (一問一答)	<p>1.職員共済互助会公費負担について</p> <p>2.環境対策について</p> <p>3.公立雲南総合病院について</p>	<p>(1)今年度予算に計上されている3,348千円の職員共済互助会負担金について、職員で構成されている互助組織と考えるが、負担金である事から、会の性格、目的と市の関りを伺う</p> <p>(2)雲南市が加入しているとは考えられないのになぜ義務的経費としての負担金か。島根県市町村職員共済組合の「組合員と被扶養者家族」が対象で組織される互助会に、市が金を出すならば補助金が妥当ではないか。負担金か補助金か性格を明確に</p> <p>(3)互助会の事業内容と、19年度雲南市分の給付状況は</p> <p>(1)主な市内公共施設での分煙対策の現状は。人に優しい喫煙コーナーとなっているか</p> <p>(1)市立病院化の検討について 本年2月、一市二町で雲南病院に対する19年度財政支援の条件として、「雲南市立病院化について、8月末までに結論を得るべく一市二町で協議・検討する」事とされている。6月中に雲南市の方針決定ができるのか。現段階で市長の方向性は市の行政サービスの中であって、病院は今、喫緊の課題である。優先順位をどう考えるか 公立病院改革プランの策定が求められている。市長はこの総務省が求めている内容をどのように把握されているか</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>「経営の効率化」「再編・ネットワーク化」「経営形態の見直し」の視点に沿ったプランづくりであるが、雲南病院の組合運営離脱、市立病院化は、国が求める改革プランに逆行するものと考え。プロジェクトの検討との整合性はどうか 奥出雲、飯南両町と、改革プランの協調を模索すべきと思うがどうか。改革プラン策定の手順も伺う</p> <p>(2)「雲南病院組合規約の一部変更」について 常勤の副管理者の上に常勤統括副管理者を置く目的は 4月着任の前副市長がJA理事候補との事は、私も世間も驚きと共に、その動向を注目している。市長の要請に「全能を傾注して…」と、任に就かれ、今、市民ぐるみで「病院を守ろう」との気運が醸成される中、また、運営形態など議会・執行部で真剣に検討の最中での出来事であり、期待を損なう事でもある。理事の常勤、非常勤への対応も含め、市長は全て容認との姿勢であるが、病院を守ろうと熱い思いでいる人達の心情をどう考えるか 市長は提案する人事の同意案件について、どのような認識か伺う 病院組合規約を、今の状況の中で変更する必要があるのか。一市二町の組合運営方針の協議の過程で、必要に応じて対処すればいいのではないか。今は辞職の有無の不確定要素もあり、このままの状態ではどうか</p>	
5	29	深津 吏志 (一問一答)	1.小中学校施設の耐震化対策について	<p>(1)耐震診断及び耐力度調査が、平成19年度3校6施設で行われたが、その内耐震補強や改築の必要な施設はどこか</p> <p>(2)耐震診断、耐力度調査を行ったもので、補強や改築を必要とするもの及び今後調査を要するものの中で、緊急時の避難場所となっている施設はどこか</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2.雲南総合病院の経営再 建について	<p>(3)未実施の施設調査は、平成 22 年度までに行うとされているが、前倒して行う必要があると思うがどうか</p> <p>(4)耐震化工事や改築工事を、当初計画では平成 22 年度の調査を終えてから計画を立てると言われるが、それでは実質平成 24 年度以降の工事となるが、それまでに大きな地震が起こる可能性もあるので、工事を早める必要があるのではないか</p> <p>(1)医師、看護師の現状と確保の状況は</p> <p>(2)開業医との連携は、どのようになっているか</p> <p>(3)患者に対するケア会議等はどのようになっているか</p> <p>(4)病院職員の県の医師確保対策室への派遣の期待と効果は</p> <p>(5)統括副管理者への期待はどのようなものか</p> <p>(6)統括副管理者の JA 理事への転出が噂されているが、慰留はどのようにされているか</p>	
			3.山林振興について	<p>(1)市有林の人工林の状況と、今後の振興の考えは</p> <p>(2)林業振興モデル事業(掛合町井原谷団地、大東町新庄団地)の状況はどのようになっているか</p> <p>(3)モデル事業の民有地への拡大の考えは</p> <p>(4)利用間伐への取り組みは、どのように考えているか</p> <p>(5)バイオマスタウン構想による、企業誘致の考えはないか</p>	
			4.耕作放棄地の対策について	<p>(1)雲南市の耕作放棄地の現状は</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>(2)農水省は、5年間で放棄地をゼロにすると言われるが、本市ではどのような計画か</p> <p>(3)香川県では、放牧モデル事業を今年度から行うと言われるが、本市では考えられないか</p>	
6	20	板持達夫 (一括)	<p>1.公立病院改革プラン策定について</p> <p>2.地域交流センター設置について</p>	<p>(1)平成20年度内に雲南市は公立病院改革プランを策定しなければならない。策定の手順、検討内容、策定期間について伺う</p> <p>経営の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般会計から「経常黒字」が達成される水準に財政支援が必要とされるが可能か</li> <li>・病床数の抜本的見直しに着手するか</li> </ul> <p>再編・ネットワーク化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院間の統合・再編を検討する事となるが、雲南圏域の場合どのように想定されるか</li> </ul> <p>経営形態の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方公営企業法全部適用、地方独立行政法人化、民間譲渡等が示されている中、雲南病院の市立化は可能となるか</li> </ul> <p>(2)公民館を地域交流センターと改称し、住民活動、生涯学習、地域福祉を展開していく計画だが、これまで公民館もそれぞれ担ってきた。交流センター化する決定的理由と最大効果は何か</p> <p>(3)交流センターは平成21年度実施とし、本年12月議会で公民館条例を廃止するとされているが、果して可能か。公民館、自主組織、住民に対する説明、理解、地域における体制構築が短期間で可能か</p> <p>(3)新たに社会教育担当職員を配置する計画だが、これまで公民館が担ってきた生涯学習部門は教育委員会直結とし、各町にふさわしい体制をとるべきと思うが</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
7	4	加藤 欽也 (一問一答)	1.ため池(堤)の改修について  2.学校施設耐震診断等事業について	<p>(1)市内に何箇所あるか</p> <p>(2)一箇所平均で受益面積、関係農家数は</p> <p>(3)修繕を要するものは何箇所か</p> <p>(4)改修費用はどのぐらいか</p> <p>(5)農家の負担は</p> <p>(6)県土整備事務所の視察(5月27日)により、農家の期待は大きいが今後期待できるか</p> <p>(7)農家の減少、高齢化により益々行政に頼らざるを得ないが今後の考えは</p> <p>(8)梅雨に向って、豪雨等による堤体の崩壊による災害の危険な時期を迎えるが、ため池の整備事業をどのように展開していくか</p> <p>(9)今後地域ぐるみの保全が必要となるが市の考えは</p> <p>(1)20年度9校、21年度5校、22年度4校耐震診断のスケジュールが示されたが、先般中国の四川大地震で校舎倒壊による児童の犠牲が相次いだ事を受け、地震防災対策特別措置法が改正され、自治体負担が一割に軽減されたが、雲南市の軽減額は試算でどのぐらいか</p> <p>(2)スケジュールの前倒しは</p> <p>(3)24年度改築予定の三刀屋中学校では、負担がどれぐらい軽減されるのか</p> <p>(4)建築の予定の前倒しはあるのか</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
8	6	藤原信宏 (一問一答)	<p>1.消費者行政の充実について</p> <p>2.建築技術職場の体制整備について</p>	<p>(1)食品偽装や高齢者を狙った詐欺など、暮らしの安全・安心を脅かす事件が増加し、安心して消費生活を送る事ができる社会をつくるため、消費者・生活者の視点に立った行政の充実が求められている。国も消費者行政の見直しを急いでいるが、住民に身近な地方行政の実態は、苦しい財政事情や人員削減で、体制は至って不十分である。</p> <p>民生費、「消費者保護対策費」26万円の対策事業の内容と、消費者からの相談の状況を伺う</p> <p>悪徳商法など、被害の多い事例とトラブル防止のポイントを知らせる広報紙や、告知放送での情報提供、或いは学習会や出前講座を推進して、被害を食いとめる広報・啓発が望まれるが、市の取り組みを伺う</p> <p>消費生活センター設置を含めた相談窓口体制の充実と、県消費者センターや警察との連絡体制強化の取り組みはどうか</p> <p>短期間で改正される消費者関連法の習熟や、被害実態の把握・対処のために、自治体間や県・弁護士等による担当者研修を大いに実施し、対応能力を養うべきと考えるがどうか</p> <p>本市における職員への暴力行為や不当要求の発生状況とそれに対応するマニュアルの作成や、対策委員会の設置、職員研修等、強化対策について伺う</p> <p>(1)三刀屋総合センター建築工事において、発注後70日以上工事着手できない事態が生じた。原因について一定の理解はするが、法改正直後の状況下で県との打ち合わせ、事前審査が不十分ではなかったか。又、入札時期の設定が甘くなかったか</p> <p>(2)現状に至った中、中間・完了検査、定例打ち合わせ会や工程管理会議等の要所に、必ず建築士が補助・参画する横断的な連携体制を早急に整えるべきではないか</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			3.道路及び河川整備事業の推進について	<p>(3)建築確認事務を行うための建築主事の育成と、育成期間中の補充や現職の退職も考慮して、建築士の新規採用を急ぐ必要があると考えるがどうか</p> <p>(1)実施計画に計上されている事業、とりわけ継続実施中の道路整備事業について、今後の道路特定財源の動向如何によっても、執行を確約できるか市長に伺う</p> <p>(2)雲南市の中核拠点たる都市基盤整備発展の礎を築くためにも、一般国道54号三刀屋拡幅の第三期工事(里熊大橋左岸から里方交差点)を推進する事は、本市に課せられた喫緊の課題である。精力的な取組みについての市長の熱意を伺う</p> <p>(3)国交省の事業化のためには、関連して生じる市道整備等を確実に推進する市側の強力な受け入れ体制が必要だ。里方交差点の十字路化や、中央分離帯設置のために必要な里方中央線等の背面補完道路整備を、早期に事業化すべきと考えるがどうか</p> <p>(4)市役所予定地、合同庁舎の出入口となる里方交差点十字路に接続する街路計画の決定が急がれるがどうか</p> <p>(5)斐伊川の本流と三刀屋川が合流する直ぐ下流地点は、川幅が急激に狭まり、水流を阻害して浸水被害を助長する。今まで請川改修計画等の中で、狭小部断面拡張の計画はなかったのか、経緯について伺う</p> <p>(6)大きな犠牲のもとに、尾原ダム建設が進められているこの機に、この区間の護岸改修を、国県に強力に働きかけて防災対策を図りたい</p>	
9	21	岩田隆福 (一問一答)	1.近年国産材の需要が高まる中での市の見通しと対応について	(1)北広島町大朝に製材工場、日南町には杉の集成材工場が、県内では島根県合板協同組合が、針葉樹合板の生産を本格化させる状況をどう見ているのか	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2. 学校給食野菜の生産を含めた、地産地消の推進について	<p>(2) やがて次々に伐期を迎える造林地を持つ雲南市にとって、明るい材料と思うが考えは</p> <p>(3) 最近の高性能機械使用による伐採、搬出など諸経費削減ができるよう林内作業道をはじめ、条件整備を図り、市産材の販路拡大に又、周辺部活性化対策の面からも森林組合と連携し前向きに取り組むべきではないのか</p> <p>(4) 最近、針葉樹の新植が極端に落ちている。林業が産業として成り立つためには、新植面積の増大が急務と考えるが如何か</p> <p>(1) 安全安心は当たり前と言われる時代、地産地消は強力に推進すべきと思うがどうか</p> <p>(2) 学校給食センター再編検討プロジェクトチームでは、給食野菜の供給拡大策についても併せて考えるべきと思うが考えは</p> <p>(3) 昨年できた雲南市学校給食野菜生産グループ連絡会は継続しているのか。グループは広がる方向なのか状況は</p>	
			3. 食育の推進に関して市の考え、対策について	<p>(1) 日本人の伝統的な米飯を中心とした食生活が大きく変わってきているが、どう受け止めているのか</p> <p>(2) 食料の生産地流通、消費について、理解できる取組みはなされているのか</p>	
			4. 学校給食の値上げが報じられている中での市の状況について	<p>(1) 現時点でどのように考えているのか</p> <p>(2) 食材価格等の高騰を受けて、給食内容に変化はないか。何か対策をとっているか</p>	
10	11	堀江治之 (一括)	1. 人口減対策について	(1) 日本の人口も減少に転じてきた現在、雲南市も合併以来人口が減少の一途となっているが、人口減少の現状について伺う	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2.男女共同参画について	<p>(2)人口減少に大きく係わると思われる、子育て支援並びに企業立地を含む産業振興策の取り組み状況と、今後の対策について伺う</p> <p>(1)本年 11 月に出雲市において、「全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも」が開催予定であるが、雲南市としての対応を伺う</p> <p>(2)現雲南市の男女共同参画計画の平成 22 年度目標数値の達成状況と基本目標・基本課題の項目別の状況について伺い、今後の取り組みの考えについて伺う</p>	
			3.林業行政について	<p>(1)島根県林業公社は、将来多額の収支不足が見込まれ、現在山林所有者・市町村(雲南市)・島根県林業公社の三者で契約されている分収林事業の契約期間を 50 年間程度から 80 年間程度に延長する契約変更が進められているが、思うように進まないとの事である。市内の取り組み状況について伺い、市内の契約分収林の全面積と 50 年以上の造林地面積について伺う</p> <p>(2)公社造林の松林面積と、松くい虫被害の状況について伺う</p> <p>(3)松くい虫対策の農薬空中散布を、今年度中止されたとの事であるが、中止の経過について伺い、更に今後の対応について伺う</p>	
			4.荒廃農地の再生について	<p>(1)地球温暖化対策に端を発し、二酸化炭素削減の為に、トウモロコシ・サトウキビ等を使用し、バイオ燃料の製造や干ばつの為に穀類の価格が異常な勢いで高騰し、更には食糧不足の危機と言われているが、米の生産調整等により荒地となった田んぼ・畑は市内にどの程度あるのか伺い、荒廃農地の再生に必要な経費に対する市の補助又は指導をする考えはないか伺う</p>	
			5.鋼桁橋の維持管理について	<p>(1)橋梁台帳が未整備であるとの事であったが、台帳の整備状況と台帳の概要について伺う</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			<p>6.ポスト「まちづくり交付金事業」について</p> <p>7.学校施設の耐震化並びに改築について</p>	<p>(2)橋梁の長寿命化修繕計画の策定をし、計画的な修繕計画を図るとされていたが、計画の策定状況について伺い、橋の修繕工事は中期財政計画にどのように織り込まれているか伺う</p> <p>(3)緊急度の高いところから、予算に反映させたいとの事であったが、合併後何橋の桁塗装が実施されたのか伺う</p> <p>(1)まちづくり総合支援事業が終了、まちづくり交付金事業も木次大橋周辺地区、吉田地区も最終年度を迎え、残る加茂中地区も余すところ後僅かとなったが、ポスト「まちづくり交付金事業」の考えについて伺う</p> <p>(1)学校施設の耐震化は早急に対応を迫られている。平成18年度に耐震化の優先度調査が行われ、それに基づき耐震診断・耐力度調査が、平成22年度までの計画で実施されている。耐震化・改築計画は中期財政計画にどのように織り込まれているのか伺う</p> <p>(2)中国四川大地震の学校被害を受け、日本政府は国の補助率の嵩上げを決め、平成23年度末までに全国1万棟を対象とする学校施設の耐震化・改築を行うとの事であるが、雲南市の対応について伺う</p>	
11	35	佐藤嘉夫 (一問一答)	<p>1.古墳調査について</p> <p>2.農免道路事業計画について</p> <p>3.中山間整備事業について</p> <p>4.教育施設整備について</p>	<p>(1)中山古墳の調査実施と開発について</p> <p>(1)尺ノ内、三代間の事業実施の見通しについて</p> <p>(1)中山間整備事業の今後の対応について</p> <p>(1)斐伊小学校体育館、及び幼稚園舎の適正化について</p>	
12	3	景山隆義 (一問一答)	1.情報政策について	<p>(1)自主放送のデジタル化対応について</p> <p>(2)アナログテレビへの対応について</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2.地域づくり活動拠点施設について  3.集落リーダー育成事業について	<p>(3)文字放送について、知りたい情報を選んでテレビ画面で見られる方法は無いのか</p> <p>(4)告知放送について、一元化が検討されているが、放送内容、運営はどうなるのか。又、各町毎に放送内容に差がある。どのように調整するのか</p> <p>(5)使用料、サービス料の統一について、料金統一で大東町を除く町は 1,100 円、大東町は 2,000 円となるが、大東町に於いては有線電話が残されており、この費用が 900 円になるということなのか。今後もIP電話サービスを続けるのか</p> <p>(6)使用料減免規定の見直しについて、使用料の減免規定が不統一で、減免対象にも差があり、額にも差がある。見解を伺う</p> <p>(1)地域づくりの方向の中で、市内各地域の実情に応じた体制、地域の特色や活動内容が選択できる体制を確保するとなっているが、本当に地域の実情が解かっているのか</p> <p>(1)取り組み状況はどうであったか</p> <p>(2)今回、この事業について受益団体が直接会計検査に立ち会ったが、よくある事なのか</p> <p>(3)会計検査の際、県の指導について問題があると指摘されたが、今後の担い手事業について影響は無いのか</p>	
13	2	藤原政文 (一問一答)	1.協働のまちづくりについて	<p>(1)地方分権は言葉が先行し、実態は国による管理が今以上に強いと感じる。市長の見解は</p> <p>(2)市長と行政の協働のまちづくり確立に向けて「まちづくり基本条例」の素案が示された。改めてこの条例の意義・位置付けについて市長の見解を伺う</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2.交流センター構想について	<p>(3)「情報公開」、「情報の共有」なくして協働はあり得ない。政策形成過程の開示の意味も含め、議会各委員会をケーブルテレビで放映すべきと考える。市長の見解を伺う</p> <p>(4)「主役は住民」である。その住民から信託される市長は、就任時にこの条件の理念実現のため、公正かつ誠実に職務を執行する事を宣誓する旨をこの条例に盛り込む考えはないか伺う</p> <p>(1)社会教育をどのように担保するかとの質問に対し、市長の全員協議会での答弁は「社会教育体制を本庁で確立する」であった。現在の生涯学習課とどのように違うものか</p> <p>(2)施設の指定管理者は地域自主組織との前提で構想が進められている。自主組織が指定管理を受けない場合はどうなるのか</p> <p>(3)「協働」における「市民」の役割、「官」の役割がはっきりしない中、来年度からの一斉実施には無理がある。再考すべきと考えるが市長の見解を伺う</p>	
			3.尾原ダム事業について	<p>(1)周辺整備事業の現状と、今後の取り組みに対する姿勢について市長に伺う</p>	
14	33	加藤一成 (一問一答)	1.情報公開について	<p>(1)「交流センターが解らない、何故必要か。」「総合センターは要らないではないか」「学校給食センターの統合は何故止めたのか」など、市民から疑問の声がある。情報公開を徹底するため、市民への説明用に交流センターに仕組みを変える策定シートを配布したらどうか</p> <p>(2)総合センターの改革方向を早く示すことが必要ではないか</p>	
			2.山林資源の活用について	<p>(1)山林資源の将来性を、雲南市はどのように認識しているか</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>(2)広大な山林資源、環境資源を活用して産業化を図る知恵が必要である。木材、バイオ燃料、肉用牛等への活用の考えはないか</p> <p>(3)山村地帯は人口も少なく、殆ど税源の空白地帯である。国土保全、地球温暖化防止に貢献する機能は、交付税にどのように算定されているか</p>	
15	17	吉井 傳 (一問一答)	<p>1.中山間地農業について</p> <p>2.教育施設について</p>	<p>(1)雲南省の米作を中心とする農業、又、集落に対する現状認識と展望について伺う</p> <p>(2)雲南省の農業の将来予測は(H30年想定)。耕地面積、農業就労人口、農家戸数の推移</p> <p>(3)10年先に向かっての施策は。具体的計画と数値目標</p> <p>(4)農業振興における農地の保全対策 農業法人、集落営農、認定農業者に係る農業施設等の固定資産税免除は 耕作面積拡大による機械の更新助成は 機械共同利用による耕作放棄の防止を目的とし機械購入助成は</p> <p>(5)雲南省の米を除く農産物の生産実態は 品目別生産と、販売の方向性はどうか 学校給食への地元産使用の推進は</p> <p>(1)学校の耐震調査における耐震工事や建替え等、学校再編計画の中でどのように進められるのか</p>	
16	12	光谷由紀子 (一問一答)	1.後期高齢者医療制度は直ちに中止・廃止を国に求めよ	<p>(1)高齢者の声はどう応えるのか</p> <p>(2)県医師会の批判の声と、廃止への取組みについての所見を</p> <p>(3)直ちに中止・廃止を国に求めよ</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			<p>2. 学校施設の耐震診断結果と改築計画について</p> <p>3. 公立雲南総合病院への内田副管理者の任命責任について</p>	<p>(1) 中国四川省の地震被害では、学校施設の被害が大きかった。どのように受け止めているのか</p> <p>(2) 優先度調査後、耐震診断が昨年度から始まり、その結果が出たが、どのように受け止めているのか</p> <p>(3) 中期財政計画では、平成 24 年度三刀屋中学校の改築が予定されているが、子供達の安全安心を考えると早急な対応が求められる。財政計画の見直しをすべきではないか</p> <p>(4) 改築計画を直ちに示すべきではないか。</p> <p>(1) 内田副管理者は、5 月 9 日 JA 雲南の役員に推薦されたが、市長はいつ報告を受けたのか</p> <p>(2) 容認したのか</p> <p>(3) 常勤統括副管理者と併任にする考えか</p> <p>(4) 「雲南地域の医療確保に向けて全能を傾注したい」とあいさつされている。1 ヶ月後にこうした JA 理事への動きは市民感情からも受け入れがたい事である。市長の任命責任が問われるがどうか</p>	
17	16	福間義昭 (一括)	1. 森林資源の活用と森林管理・保全について	<p>(1) 原油高による影響が社会不安となっている。対策としての新たな新エネルギーの導入も検討課題となってきた。例として、他町では木材を利用した燃料の活用によりストーブが取り入れられた。雲南市でも類似な取り組みは考えられないか</p> <p>(2) 「木育」とは、山を守るという観点から、国産材を利用しながら人間形成を目指す教育活動である。恵まれた市内の森林資源を使つての「木育」教育は環境面を含めての効果が期待できる。市内では、現在これに値する取り組み事例があるのか。また、今後の「木育」教育計画は</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>(3)地元産木材の活用は、地域経済へ大きな影響を与える。市内産木材流通の現状を伺う。また、公共事業(市営住宅等)での木材使用状況と、今後木材利用促進への対策と計画は</p> <p>(4)竹材資源の活用は、産業振興と環境の両面から重要だ。竹材資源を活かす対策の現状と、今後の計画や見通しは</p> <p>(5)森林の整備は、環境を守り良質な製品確保に欠かせない。荒廃防止を推進する事例と、今後取り上げたい荒廃防止対策は</p> <p>(6)幡屋地区での松くい虫防除の空中散布が、本年度は中止となった。安全上当然であるが、中止によって今後森林その他に影響が出ないか</p> <p>(7)林業に係わる後継者育成に対する対策は</p>	
			2.市民生活の安心・安全対策について	<p>(1)自主防犯や犯罪を防ぐ環境づくりとして、県や市町村において、その体制づくりが進められている。2006年7月に、県の安心・安全なまちづくり条例が施行され、その後県内市町村でも導入があった。条例の内容と、雲南市での施行の考えはないか</p> <p>(2)青色防犯灯設置の現状とその効果、今後の推進計画は</p>	
			3.学校給食について	<p>(1)食材の価格高騰が学校給食でも影響を与えているようである。雲南市学校給食では、給食費の値上がりとして現れないのか伺う</p> <p>(2)給食食材の野菜等、地産地消の考え方からの取り組みの現状は</p>	
			4.高齢者住宅について	<p>(1)高齢者住宅が求められる時代に入ったと思うが、その考え方の所見を伺う</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				(2)具体的に開発公社等と連携の上、敷地造成など行う考えは無いか。また、その事前の計画を立てるべきではないか伺う	
18	9	村尾晴子 (一問一答)	1.尾原ダムについて  2.観光政策と地域活性化について  3.環境教育について	(1)下布施残土処理場の完成後の利用について希望者に対する選考基準についていつまでに決定されるか  (1)観光まちづくりと地域活性化のために雲南市としての取り組みを伺う  (1)学校現場での環境教育はなされているか伺う	
19	5	細田実 (一問一答)	1.地域づくり活動拠点施設について  2.雲南総合病院について	(1)地域づくり活動拠点施設(交流センター)に関する考え方が示された。その内容について 地域づくりの現状について ・公民館の果たした役割について大きなものがあると思うがどうか ・地域自主組織の活動の現状についてどう展開されているか 交流センター設置の目的 ・交流センター拠点施設とし窓口の一本化について 交流センター設置の基本と管理について ・指定管理者制度導入について ・職員体制と任命権者について 社会教育の推進と窓口の一本化について  (1)統括副管理者の設置条例について。どのような目的での設置か  (2)統括副管理者の職の兼務について	
20	30	内田郁夫 (一問一答)	1.学校の修繕について	(1)いくら財源がなくても、必ずやらなくてはならない事もある。非常階段のない鍋山小学校の生徒達は、有事の際に、どのような対処をとったら良いのか。修理をする気があるのかないのか	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2.社会教育の修復について	(2)他の学校・幼稚園等でも急がれる修理などの整備の申し出はないのか伺う  (1)あってはならない事件が日常茶飯事、親子関係の修復、近所付き合いの復活等々必要ではないか。自己主張は十分で身勝手な人が多くなってきた今、「子供の教育よりも親の教育を」と言う人もいる。雲南市での今後を見据えた道徳教育の必要性についての考えを伺う	
21	1	福島光浩 (一問一答)	1.公の施設改革について  2.指定管理者制度について  3.協働のまちづくりのための体制づくりについて	(1)公の施設改革推進方針が示されているが、各施設の点検・評価の進捗状況は  (2)中期財政計画や現在の財政状況、将来人口等を考え、早急に方向性を示すべき時期であると考えますがどうか  (3)利用を休止している施設についても、取り壊し等の計画を示すべきだが、現状はどうか  (1)導入3年に入り、契約の期限がせまる施設が多くある。抜本的な管理方法の見直しや、施設のあり方の再検討が必要と考えるがどうか  (2)管理者の評価、指導や支援に関わる体制は適切にとられてきたか  (3)各団体に利用率アップのための取り組みや、経費削減への対応等、情報を共有していく事が求められる。対応策を伺う  (1)協働のまちづくりをしていくためには、市民・地域と行政が一体となった取り組みが必要である。合併し、市民と職員の顔の見える関係が変わりつつある中で、市民に安心してもらえる協働によるまちづくりの体制づくりが求められる。また、そのノウハウの庁内での共有が重要であるが、どのような体制がとられているか	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			4.雲南市の将来像について	<p>(2)事業実施後にその過程を市民と共に振り返り、それを形にして行政経営力を高めていくべきと考えるがどうか</p> <p>(1)「日本のふるさとづくり」へ向けて、どのような雲南市の将来像を描いているのか</p> <p>(2)あれもこれもではなく、特化した市政運営も必要だと考えるがどうか</p>	